

他学科科目履修における単位分類の設定および GPA 再計算の誤りについて

令和 8 年 3 月 13 日

名城大学 教務課

この度、本学教務システム（Universal Passport）において単位分類の設定誤りとそれに伴う GPA（成績平均値）の算出不備が判明いたしました。対象となる学生の皆様には、重なる不手際により、多大なるご不安とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

1. 事案の概要

以下の 2 点の事案が発生しました。

- ① 国際観光産業学科専門教育科目「レジャーレクリエーション論」を国際文化学科の学生が他学科科目として履修・修得した場合、本来であれば「自由選択科目（卒業要件算入単位）」として分類されるべきところ、システム上の設定不備により、「卒業要件外（卒業所要単位に含まれない単位）」として分類されておりました。
- ② 上記「①」の修正対応後、システム上で「GPA 再計算」の処理を実行し、Universal Passport へのデータ同期を行うまでの間、学生用画面において修正前の GPA 値が継続して表示される状態となっておりました。

2. 対象範囲

- ・対 象 学 科：国際文化学科
- ・対 象 科 目：国際観光産業学科専門教育科目「レジャーレクリエーション論」
- ・影響を受ける学生：令和 7 年度に当該科目を履修し、単位を修得した国際文化学科学生

3. 現在の対応

現在、該当するすべての学生の履修データを特定し、正しい分類（自由選択科目）への修正作業を行っております。本件により、本来卒業要件を満たしている学生が不利益を被ることはございません。

修正が完了次第、対象学生へ個別に通知を行い、改めて修得単位数の確認を依頼いたします。

4. 再発防止策

新設科目の登録時および年度更新時における科目属性設定のダブルチェック体制を強化いたします。また、学科間の履修ルールがシステムに正確に紐付いているか、点検を実施し、再発防止に努めてまいります。